

第 8 4 回日本画像学会技術講習会

<Web セミナーに変更いたしました>

日 時 2020 年 9 月 24 日(木)、25 日(金)、10 月 8 日(木)、9 日(金) 毎日 10:00～

形 態 Zoom を用いた WEB セミナー (Zoom ウェビナー)

注) 本セミナーでは録音・録画、および複数デバイスからの重複参加を固く禁じます。

Zoom ウェビナーへの事前接続確認および参加方法について、別途ご案内いたします。

対 象 プリンタ・複写機・その他イメージング関連分野従事の技術者・研究者

申込み方法 Web による参加者の事前登録を実施致します。

下記の申込みサイトから 9 月 15 日までに申し込んで下さい。

http://www.isj-imaging.org/event/tech_course/2020_tech_84.html

参加費 会員 25,000 円 (維持会員団体所属者、協賛学会員を含む)

(消費税込み) 学生 3,000 円

非会員 38,000 円

送付するデジタル請求書記載の振込先に指定の期日までにお支払い下さい。

***9 月 15 日までに参加費の振り込みがないか、振込をされた方の確認が出来ない場合
参加のための URL などのご連絡が出来なくなりますのでご注意ください。**

(別の支払方法をご希望の場合は Web 参加登録後、学会事務局にお問い合わせ下さい)

(申し込み時に日本画像学会に入会すれば会員参加費で参加できます)

(参加費には電子ファイルにて配布するテキストの代金を含みます)

注：維持会員団体所属の方は、維持会員証 1 枚につき 1 名様が会員価格となります。

定 員 250 名 (予約枠)定員になり次第締め切らせていただきます。

キャンセル キャンセルは、9 月 15 日までに事務局へご連絡下さい。

以降のキャンセルは有償 (参加費) と致します。

開催趣旨

日本画像学会では、電子写真、インクジェットを始めとする各種ノンインパクトプリンティング技術、及びそれに関連する分野で活躍される技術者・研究者を対象とした技術講習会を毎年開催し、好評を博しております。本講習会は、画像技術の基礎の理解を深め、最新動向、将来展望に関する知見を得ることを目的としております。

一日目には、初心者の方を対象としたインクジェット技術の入門講習を設け基礎から分かりやすく解説のうえ、最後に Q&A の時間を設け様々な質問にお答えします。

二日目には、インクジェット技術に関する各論および画像技術のマーケット動向についての講座を設けます。

三日目には、初心者の方を対象とした電子写真技術の入門講習・各論とを設け、基礎から分かりやすく解説致します。

四日目には、電子写真技術の各論および応用講座と、サーマル技術の講座を設けます。

研究開発に役立つ計測技術などを紹介する展示会社からのショートプレゼンも開催します。

若手技術者の成長の機会、あるいはベテラン技術者の関連技術の理解、整理等にお役立て下さい。

主 催 : 一般社団法人日本画像学会

協賛 (予定) : 日本印刷学会、日本写真学会、画像電子学会

企画・運営 : 日本画像学会第 8 4 回技術講習会実行委員会

第84回日本画像学会技術講習会プログラム

未来を切り開く画像技術の基礎と展望

1日目 9月24日(木) <インクジェット：入門講習・各論・Q&A>

時間	題目	講師	内容
9:30開場 9:50までに入場をお願いいたします(予定)			
10:00-11:30	インクジェット方式の分類と特長、課題と対応	慶應義塾大学SFC 研究所/inkcube.org 藤井 雅彦	インクジェット概論として、各種インクジェット方式の分類と特徴を説明し、その特徴を活かした応用を紹介します。またインクジェット技術の現状と課題、課題に対する今後の取り組み、インクジェット技術進化論を説明します。
11:40-12:35	インクジェットシステム技術	(株)リコー 江口 裕俊	インクジェットプリンタの構成要素や、印刷を行う際に必要となる課題と対応する要素技術について解説します。
13:20-14:20	インクジェットヘッド技術	Kz project 中島 一浩	インクジェットプリントヘッド技術の基礎(ピエゾ、サーマル、他)とその実例、及び最新のトピックスについて紹介します。
14:30-15:30	インクジェットプリンタの画像形成技術	セイコーエプソン(株) 角谷 繁明	入力画像データから、各ノズルに対応したドットON/OFF データを生成するまでの、画像形成技術の解説
15:40-17:10	インクジェットインク技術/ インクジェットメディアの基礎技術	コニカミノルタ(株) 朝武 敦 三菱製紙(株) 名越 応昇	インクジェット記録に用いられる種々のインクに関する基礎技術について紹介します。最近のトピックス等も紹介します。 インクジェットメディアの基礎について解説するとともに、最近のトピックス等も紹介します。
17:15-18:00	インクジェット全体Q&A	全講師	5つの基礎講座の講師全員が会場に集まり、インクジェット技術に関する質問に答えます。基礎講座を通じた疑問だけでなく、基礎講座で取り上げた領域以外の質問でも構いません。技術講習会申し込み時に、質問を記載することもできます。

※インクジェット入門講習は日本画像学会発行の「インクジェット」に沿って講義を行います。
お持ちの方は当日参照していただくことをお勧めします。

2日目 9月25日(金) <インクジェット各論・マーケット動向>

時間	題目	講師	内容
9:30開場 9:50までに入場をお願いいたします(予定)			
10:00-11:00	紫外線(UV)硬化型インク概論	コニカミノルタ(株) 朝武 敦	近年、サイネージから商業印刷、工業印刷等さまざまな用途にUVインクが活用されています。本講演ではUVインクの原理、特徴、応用範囲について解説します。
11:15-12:25	3Dプリンタ概論	慶應義塾大学SFC 研究所/inkcube.org 藤井 雅彦	様々な方式の3Dプリンタの構成と特徴、応用分野について説明します。さらに3Dプリンタの効用を取り上げ、産業への影響について考察します。市場動向、および3Dデータや3Dプリンタの抱える技術課題と開発トレンド、開発状況を紹介します。
13:10-13:30	展示会社からのショートプレゼン	各社展示会社 代表者	出展製品、技術に関する紹介
13:30-14:30	Printed Electronics概論	山形大学 酒井 真理	プリンティング技術を用いて電子デバイスを製造する種々の方法を解説し、具体的な事例を紹介する。
14:45-16:15	インクジェットの流体力学入門	東京農工大学 田川 義之	インクジェットに関する現象を理論的に理解するための流体力学的な基礎概念を丁寧に解説する入門講座です
16:30-18:00	画像技術マーケット動向	山崎国際 コンサルティング 山崎 弘	電子写真及びインクジェット関連のマーケット動向及び3Dプリンタのマーケット動向を概説する。さらに、地域別のマーケットの動きについても解説する。

3日目 10月8日(木) <電子写真：入門講習・各論>

時間	題目	講師	内容
9:30 開場 9:50 までに入場をお願いいたします(予定)			
10:00-11:30	電子写真プロセス基礎技術入門	(株)リコー 吉田 健	電子写真技術の歴史を振り返るとともに、電子写真プロセスの基礎技術についてわかりやすく解説します。
11:45-12:45	電子写真用現像剤の基礎	コニカミノルタ(株) 白井 亜弥	電子写真現像剤・トナーの基礎を、歴史と最新動向を交えて解説する。
13:30-13:50	展示会社からのショートプレゼン	各社展示会社 代表者	出展製品、技術に関する紹介
13:50-14:50	電子写真感光体の基礎	京セラドキュメントソリューションズ(株) 大井 宏信	電子写真感光体の基礎として、求められる機能、感光体の種類と構成、製造方法や技術動向について説明する。
15:05-16:05	電子写真の転写技術の概論	富士ゼロックス(株) 山浦 正彰	乾式トナーを用いた電子写真方式転写技術の基礎について、説明します。
16:20-17:20	電子写真方式の複写機向け画像処理技術	技術委員会画像処理部会元主査 松木 眞	近日出版の教科書「画像処理」をベースに電子写真方式の複写機への適用を中心に画像処理技術について解説し、視覚特性を考慮した処理についても紹介する。

4日目 10月9日(金) <電子写真各論・サーマル記録技術>

時間	題目	講師	内容
9:30開場 9:50までに入場をお願いいたします(予定)			
10:00-11:00	画像位置精度向上のための駆動制御技術	(株)リコー 松田 裕道	近年プリンターは自動車同様に制御技術が必須となっています。今回は以下のメカトロ技術を中心に説明します。 ・色ずれ、濃度ムラ低減のため、感光体ドラムや中間転写ベルトの駆動制御 ・画像位置誤差低減のため紙姿勢(シフト、スキュー)の駆動制御
11:15-12:15	電子写真における定着プロセスの基本と技術動向	キヤノン(株) 林 康弘	電子写真における定着プロセスの基礎技術について解説する。
13:00-14:00	医療用サーマルプリンター・メディアの市場動向	ソニー(株) 椿 義徳	ソニーにおける医療用サーマルプリンタの用途と、各種市場動向について。
14:15-15:45	電子写真シミュレーション技術	富士ゼロックス(株) 田村 和也	電子写真プロセス・システムに関わる数値シミュレーション技術について、手法の概要と最新事例を紹介する。
16:00-17:30	電子写真におけるMBDと機能間影響	(株)ISIDエンジニアリング 岡 建樹	電子写真におけるMBD活用のポイントと事例、および、機能モデル間のすり合わせのための機能間影響の見える化について紹介する。

※本年度は、シミュレーション実習は感染症対策のため中止とさせていただきます。

※本年度は、関西での秋・技術講習会(チュートリアル)は中止とし本講習会に統合いたします。

日本画像学会 第84回技術講習会実行委員会

委員長 小橋川 翔太 (リコー)

副委員長 荻野 孝 (富士ゼロックス)

委員 稲葉 繁 (富士ゼロックス) 大柴 知美 (コニカミノルタ) 木崎 宏恵 (三菱ケミカル)

茂村 芳裕 (キヤノン) 萬道 律雄 (王子ホールディングス)

山崎 弘 (山崎国際コンサルティング) 山田 季 (セイコーエプソン)

吉田 稔 (東芝テック) 和田 光央 (三菱ケミカル)